

# 令和2年度栽培 メロン 生産登録書・栽培管理日誌

## 日本一安心・安全でおいしい農産物の島「佐渡」 の実現を目指そう！

産地全体で取り組もう

- 「安全・安心」は、一人ひとりの日々の作業記録
- 「高品質でおいしいメロンづくり」は、適期の管理
- 「環境にやさしいメロンづくり」は、土作りと適正な施肥とJA佐防除暦に沿った病害虫防除の実践

### ●提出についての注意事項

(この用紙は2回提出いただきますので、保管に注意ください。)

○提出期日 1回目提出 交配終了後または、6月26日まで  
※出荷計画の参考にする為、1と2の項目は確実に記入ください。(1回目提出時)  
2回目提出 収穫開始前

※毎回期日まで必ず提出くださるようお願いいたします！！

提出・JA確認がなければ出荷できませんのでご注意ください。

○提出場所 最寄りの営農窓口まで提出をお願いいたします。

### ●その他

提出いただいた個人情報は、JA佐渡の生産指導及び、農業共済組合への情報提供のみに使用し、管理はJA佐渡が責任を持って行います。

管理日誌は2回目まで提出いただく毎にJAが押印、コピー(控)し原本は返却いたします。

J A 確 認 欄					
提出回数	確認日	営農農機課名	確認者	検印	1回目は、原本を生産者へ返却してください。
1回目	R 年 月 日	( )			
2回目	R 年 月 日	営農農機課			



# 令和2年度 メロン栽培管理日誌兼生産登録書

私は、栽培・防除指針を遵守してメロン生産を行い、その内容全てを下記に記帳し報告します。

また、農薬使用については、定められた基準を遵守します。出荷品の安全については一切の責任を負います。

住 所	佐渡市		
氏 名	印	TEL	—

ハウス・品種別に生産登録をしてください。

### 1. 生産登録 (品種で栽培管理・防除が異なる場合は別途記入ください)

品種名	ハウス規模	定植本数	作培方法	播種日	定植日
アールスナイト	間× 間	本	吊るし・地這い・半立て	月 日	月 日
グランドール	間× 間	本	吊るし・地這い・半立て	月 日	月 日
	間× 間	本	吊るし・地這い・半立て	月 日	月 日
	間× 間	本	吊るし・地這い・半立て	月 日	月 日
合計	a	本			

### 2. 交配時期・着荷数

品種名	交配時期・着果玉数(交配の日付けと着果数を記入ください)								出荷予定玉数
	/	/	/	/	/	/	/	/	
アールスナイト	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉
グランドール	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉
	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉
	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉	玉

### 3. 栽培管理

品種名	仕立て方法 (1本または2本)	下葉かき1回目	下葉かき2回目	玉吊/パット敷き	袋かけ	収穫開始予定日
アールスナイト	1本	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
グランドール	1本・2本	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	1本・2本	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	1本・2本	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

### 4. 施肥・土作り

施肥月日	肥料名	施肥量	備考	倍 率	備考
/		kg		倍	
/		kg		倍	
/		kg		倍	
/		kg		倍	

※全面積の施肥、液肥、改良材、葉面散布剤の使用量を記入ください。

# メロン薬剤防除日誌（防除指針）

基準となる薬剤を示してあります。下記以外の登録適用薬剤の使用は空欄へ記載下さい。

対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数	薬剤を使用した場合は下記に日付を記載。					主な効果		
		又は量	(収穫前)	(以内)	使用月日	使用月日	使用月日	使用月日	使用月日	予防	治療	
べと病	アリエッティ水和剤	800倍	前日	3回	/	/	/				○	
うどんこ病	ダコニール1000 ※	700倍 べと病 うどんこ病	3日	ダコニール プロポーズ 合計で5回	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)		○	
べと病・つる枯病		1,000倍 べと病 つる枯病			/	/	/	/	/			○
	プロポーズ顆粒水和剤 ※	1,000倍			/	/	/	/	/		○	○
つる枯病・べと病・炭疽・疫病・斑点細菌病	ジマンダイセン水和剤	400~600倍	7日	5回	/	/	/	/	/		○	
つる枯病 うどんこ病	ベルコート水和剤 ※	1,000倍	前日	5回	/	/	/	/	/		○	
うどんこ病	ガッテン乳剤	5,000倍	前日	2回	/	/					○	
うどんこ病 つる枯病・べと病	アミスター20フロアブル ※	2,000倍	前日	4回	/	/	/	/	/		○	○
うどんこ病	ジーファイン水和剤	750~1000倍	前日	—	/	/	/	/	/		○	○
つる枯病	トップジンM水和剤	1,500~2,000倍	前日	3回	/	/	/				○	○
つる枯病	アフエットフロアブル	2,000倍	3日	3回	/	/	/				○	
うどんこ病		2,000~4,000倍			/	/	/					

殺菌剤

対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数	薬剤を使用した場合は下記に日付を記載。					ミツバチの影響		
		又は量	(収穫前)	(以内)	使用月日	使用月日	使用月日	使用月日	使用月日			
アブラムシ類・コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	ダントツ粒剤	1~2g/株	定植時	1回	/							※
アブラムシ類・コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	ベストガード水溶剤	1,000~2,000倍	7日	3回	/	/	/					×
アブラムシ類 ハダニ類	マラソン乳剤	2,000~3,000倍	前日	3回	(倍)	(倍)	(倍)					×
ウリハムシ		1,000倍			/	/	/					
アザミウマ類	アフアーム乳剤	1,000~2,000倍	前日	2回	(倍)	(倍)						△
ウリノメイガ		2,000倍			/	/						
アブラムシ類 コナジラミ類	サンクリスタル乳剤	300倍	前日	—	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)			○
ハダニ類 ※うどんこ病		300~600倍			/	/	/	/	/			
ハダニ類 ※ アブラムシ類他	サンマイトフロアブル	1,000~1,500倍	3日	2回	/	/						△
	ピラニカEW	2,000~3,000倍	3日	1回	/							○
	コロマイト水和剤	2,000倍	前日	2回	/	/						○
ハダニ類 ※	バロックフロアブル	2,000倍	前日	2回	/	/						○
	ダニサラバフロアブル	1,000倍	前日	2回	/	/						○

殺虫殺

⚠ 農薬使用時の注意 ☆農薬の使用時はラベルをよく読み使用方法を確認の上使用下さい。

※ベルコートは交配3日前から交配2週間後までの間は薬害の恐れがあるためさける。

※アミスターは高温多湿下での散布はしない

※TPNを含む薬剤の総使用回数制限としてダコニール1000、プロポーズ顆粒水和剤の使用合計は5回以内となります。

※ミツバチを使用する場合は、交配期前及び交配期の農薬散布はしない。  
○=概ね1日 △=2~5日 ×=交配前は使用しない（ダントツ粒剤は定植時以外は、×）

※同様に本記載以外の薬剤を使用する場合は、別途定められる「同一成分を含む薬剤の総使用回数」にご注意下さい。

※ダニ剤は抵抗性を避ける為に同一薬剤の連用は避ける。